

健保だより

組合ホームページ

アドレス: www.jgckenpo.or.jp

ユーザー名: jgckenpo (ジェージーシーケンポ)

パスワード: kumiaihp (クミアイエイチピー)



決算報告

平成21年度の健康保険と
介護保険の決算まとまる



健康保険の経常収支は2年連続の赤字

当組合の平成21年度の健康保険と介護保険の決算(案)が、去る7月23日に開催された組合会において、原案どおり承認されましたので、その概要についてお知らせします。

健康保険

健康保険の決算は、経常収支で2年連続の赤字となりました。保険給付費の増加と高齢者医療制度における納付金の負担がその主要因となっています。

しかし、予算時の見込みよりも保険給付費と保健事業費の額が下回ったことから、経常赤字額は予算では3億98百万円と見込んでいましたが、決算では2億23百万円の赤字にとどまりました。別途積立金からの繰入金も3億60百万円の予算に対し、2億50百万円と減少しました。

別途積立金からの繰入金2億50百万円を含めた収入総額は31億54百万円で、前年度決算と比較して96百万円増となりましたが、健康保険収入は27億22百万円で、3百万円減となりました。

一方、支出総額は、前年度決算と比較して21百万円増の30億55百万円となりました。

事務費は75百万円減の96百万円、保険給付費は1億46百万円増の17億86百万円となりました。保険給付費は、法定給付費・付加給付費とも給付項目全般にわたって増加しました。

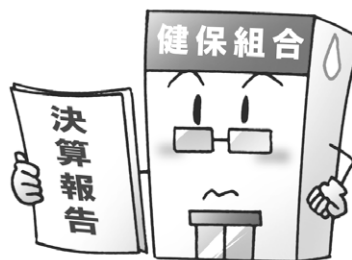
納付金のうち、平成20年度から始まった新たな制度である前期高齢者納付金が2億6百万円、後期高齢者支援金は5億29百万円、病床転換支援金は0.4百万円となり、合計7億36百万円となりました。これに従来の老人保健拠出金42百万円、退職者給付拠出金1億

69百万円を加えた、納付金全体の合計は9億46百万円となりました。

保健事業費は、健康意識の高まりから特定健診をかねた短期人間ドック・婦人健診および脳ドックの受診者が増加したこと、また平成21年度に導入したインフルエンザ予防接種費用補助制度の利用者が発生したことなどから、10百万円増の1億69百万円となりました。

この結果、平成21年度の決算は、収入支出差引で1億円の黒字となりましたが、別途積立金からの繰入金等を除く経常収支差引額は2億23百万円の赤字となりました。(表-1を参照)

収入支出差引の残額1億円は決算残金処分を行い、このうち財政調整事業繰越金1,335千円を平成22年度に繰り越し、残額98百万円を準備金に積み立てることにしました。



介護保険

介護保険の決算は、介護準備金からの繰入金7百万円を含めた収入総額が前年度決算と比較して3百万円減の2億34百万円、支出総額は6百万円増の2億32百万円で、収入支出差引額は、2百万円の黒字となりました。(表-2を参照)

これにより、決算残金処分として2百万円を介護準備金に積み立てることにしました。

ま と め

平成21年度決算は、前年度に引き続き経常収支で赤字となりました。

平成22年度予算においても、経常収支で2億36百万円の赤字が見込まれており、3年連続の赤字となる見通しです。しかし、別途積立金の取り崩しで対処することで、保険料率は据え置きとしました。

平成20年度の高齢者医療制度の創設に伴い、健保組合を取り巻く環境は大きく変化しました。同制度を支えるための納付金の負担が増加する中、高齢化により医療費も増加し続けています。

また、昨今の経済・雇用情勢の悪化による標準報酬月額および賞与額の落ち込みや、被保険者数の減少により保険料収入も減少しています。

全国1,500弱の健保組合の平成21年度予算（早期集計）における経常収支差引額は、6,152億円の赤字となりました。平成22年度予算では9割の組合が赤字となり、赤字幅は過去最悪の6,605億円となりました。

平成22年度以降も経済状況の急激な改善が期待できない中、健保財政はいっそう深刻化するものと懸念されており、厳しい財政運営の下で当面は赤字決算が続くものと見込まれます。

政府は現在、健保財政に大きく影響する、新たな高齢者医療制度の再構築に向けての検討を進めています。一方、本年5月には協会けんぽへの国庫負担の肩代わり法案が成立し、平成22年度は330億円、平成23・24年度には500億円もの新たな負担が健保組合全体に課せられることになりました。

このような厳しい環境下で、健保組合には健全財政維持のためにそれぞれの財政状況に応じた健康増進・疾病予防事業を効率的に展開することや、診療報酬明細書の点検、ジェネリック医薬品の利用促進等の医療費適正化策の推進を通して、保険者機能を発揮すべくさらなる取り組みが求められています。

当組合も、医療費節減に向けて疾病予防を中心とした保健事業のさらなる充実を図る一方、加入者へのサービスおよびIT化を含めた事務処理の効率化を推進し、あわせて経費の削減にも努めてまいります。

皆様におかれましては、当組合の現況をご理解のうえ、引き続き健康管理と疾病予防に努めていただくことで、医療費の節減と組合財政の健全化について、よりいっそうのご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

表-1 平成21年度決算概要表（健康保険）

	科 目	決 算 額
収 入	健 康 保 険 収 入	2,722,448千円
	調 整 保 険 料 収 入	55,881
	繰 入 金 (別 途 積 立 金 繰 入)	250,000
	国 庫 補 助 金 収 入 (出 産 育 児 一 時 金 補 助 金)	564
	財 政 調 整 事 業 交 付 金 (高 額 医 療 交 付 金)	69,342
	雑 収 入	56,118
	計	3,154,353
支 出	事 務 費	96,025
	保 険 給 付 費	1,786,169
	納 付 金	945,923
	前期高齢者納付金	205,930
	後期高齢者支援金	529,170
	病 床 転 換 支 援 金	430
	退 職 者 給 付 拠 出 金	168,858
	老 人 保 健 拠 出 金	41,535
	保 健 事 業 費	169,112
	財 政 調 整 事 業 拠 出 金	53,265
	そ の 他	4,226
	計	3,054,720

収 入 支 出 差 引 額	99,633
---------------	--------

経常収支	経 常 収 入	2,778,566
	経 常 支 出	3,001,448
	経 常 収 支 差 引 額	▲222,882

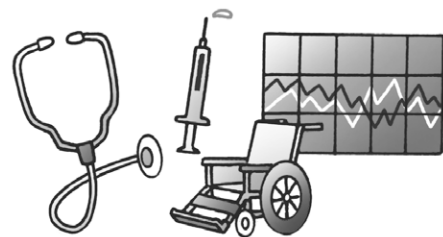


表-2 平成21年度決算概要表（介護保険）

	科 目	決 算 額
収 入	介 護 保 険 料	226,535千円
	繰 入 金	7,000
	雑 収 入	35
	計	233,570
支 出	介 護 納 付 金	232,025
	還 付 金	91
	計	232,116

収 入 支 出 差 引 額	1,454
---------------	-------

理事長交代のお知らせ

平成22年5月31日付で赤塚義雄氏が理事長を退任し、6月1日付で日揮株式会社の野原延孝氏が理事長に就任されました。

理事長就任のご挨拶

就任にあたり

理事長
野原 延孝



このたび、赤塚前理事長の後を受けて私が理事長職の任にあたることとなりました。

前理事長におかれましては、平成15年の就任以来、健康保険を取り巻く環境が刻々と変化
する中で、この変化への着実な対応と健全な当組合の運営にご尽力されてこられた功績に対
して、改めてここに深く敬意を表する次第であります。

さて、日本の医療保険制度は国民皆保険を堅持しつつ、財政基盤を安定させるとともに、
給付と負担のバランスを確保することが一刻も早く望まれております。しかしながら、急速
に進みつつある少子高齢化による構造的変化、景気低迷による保険料収入の減少、高齢者医
療をはじめとする医療費の増大などに伴い、大きな課題を抱え整理されない状況が続いてお
ります。このため、民主党政権の誕生に伴い、平成20年度からスタートしたばかりの高齢者
医療制度も、改めて見直しされようとしております。

また、全国の9割を超える健保組合が本年度も赤字となる見込みにあり、さらに今年の5
月に協会けんぽ（旧：政府管掌健康保険）への国庫負担肩代わり法案が成立したことに伴い、
その赤字幅が総額7,000億円に達する見込みとなっており、今までになく大変厳しい財政状況
の下にあります。

こうした状況の中で理事長の任をお引き受けすることとなり、責任の重大さを改めて痛感
する次第であります。加入者の皆様の健康増進を目指し、これまでに築かれた健全な組合運
営の路線を継承し、信頼される健保組合づくりに微力ではありますが努力してまいりたいと
存じます。

事業主ならびに加入者の皆様方におかれましては、引き続き、ご支援ご協力を賜りたくお
願いを申し上げて、理事長就任のご挨拶と致します。

議員交代のお知らせ

次のとおり組合会議員（理事）が就・退任されました（敬称略）。

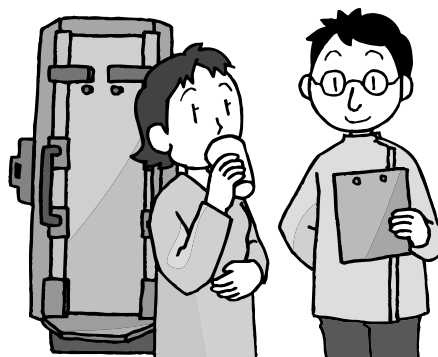
退任議員	選定議員 赤塚 義雄（日揮健康保険組合）	退任日 平成22年5月31日
就任議員	選定議員 茂垣 孝之（日揮株式会社）	就任日 平成22年6月1日
選出理事	選定理事 茂垣 孝之（日揮株式会社）	就任日 平成22年6月1日

胃・大腸健診のお知らせ

毎年10月は健康保険組合連合会が定めた「健康強調月間」です。今年度のスローガンは、昨年度と同様の「日々の健康 幸せの実感」です。

当組合もその一環として、胃・大腸健診を次のとおり実施しますので、積極的に参加してください。

	胃・大腸健診
検査の目的	胃・大腸疾患（がんを含む）の早期発見のための健診です
検査方法	胃部のレントゲン検査と検便
実施時期	事業所により異なります
対象者	健診日現在、被保険者全員 （ただし、人間ドック受診者・任継者・特退者は除く）
自己負担金	なし
備考	胃がんは罹患率が高く、大腸がんは罹患率が増加しているため、ぜひとも受診してください



フォトコンテスト休止のお知らせ

例年、参加してまいりました健保連主催のフォトコンテストは、健保連の事業の重点化等の見直しにより、今年度以降は休止となりました。これまでご応募いただいた方につきましては、この場をお借りしましてお礼を申し上げます。

組合からのお知らせ

❶9月中旬以降、新しい有効期限の保険証の一斉交付と、平成22年9月30日までを有効期限とした旧保険証の回収を被保険者の皆様をお願いしております。説明書をお読みのうえ、新保険証の交付および旧保険証の回収・返却について、ご協力願います。

今回交付する保険証の裏面は、**臓器提供の意思表示が記入できる仕様**となっておりますので、新保険証に同封しましたリーフレットをお読みのうえ、ご自身の意思で記入してください。

❷本年10月1日からインフルエンザ予防接種費用の補助制度を一部変更し、季節性インフルエンザだけでなく新型インフルエンザについても補助の対象とします。詳しくは申請案内または当組合ホームページをご覧ください。今季から、今まで別々に接種していた季節性と新型のワクチンが混合ワクチンとなりますので、1度の接種で済むことになります。詳しくは、各自治体にご確認ください。

❸毎年4月に発行する『健保だより』の「組合からのお知らせ」に掲載しておりますが、被扶養者、特に配偶者やお子さんが就職して、就職先の健康保険等に加入した場合は、当組合から脱退する必要があります。しかし、4月に就職したにもかかわらず、例年、組合への届出が数カ月後、ときには12月近くになって提出されるケースが散見されます。

皆様のご家族につきましても、再度確認のうえ、被扶養者が就職された場合は速やかに（5日以内に）「健康保険被扶養者異動届」に該当者の保険証を添えて、担当部経由で当組合へ届け出いただきますようお願いいたします。

❹当組合ホームページのアドレス・ユーザー名・パスワードについて、組合に電話でお尋ねいただくケースが増えていきます。『健保だより』には毎号これを掲載していますので、過去2年ほどはお手元においていただければ、加入員の皆様のお手間も省けるとお思いますので、お役立てください。